

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究 I	1年次春学期 (1セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
情報管理関連のテーマに関して、文献や調査を通して知識を深めることを目的とし、それに従い指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士学位論文の執筆に必要な基礎知識を身につけ、博士学位論文のテーマの方向性を定めることができる。			
授業方法			
具体的には、文献調査、インタビュー、アンケート等を通し、それらの内容について報告、議論し、博士学位論文のテーマを絞っていく。			
成績評価方法・基準			
報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究Ⅱ	1年次秋学期 (2セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
情報管理関連のテーマに関して、文献や調査を通して知識を深めることを目的とし、それに従い指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士学位論文の執筆に必要な基礎知識を身につけ、博士学位論文のテーマの方向性を定めることができる。			
授業方法			
具体的には、文献調査、インタビュー、アンケート等を通し、それらの内容について報告、議論し、博士学位論文のテーマを絞っていく。			
成績評価方法・基準			
報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究Ⅲ	2年次春学期 (3セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
博士學位論文のテーマに関して、文献や調査を通して知識を深めることを目的とし、それに従い指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士學位論文の執筆に必要な基礎知識を身につけ、博士學位論文のテーマを設定することができる。			
授業方法			
具体的には、文献調査、インタビュー、アンケート等を通し、それらの内容について報告、議論し、學術論文を執筆するよう指導する。			
成績評価方法・基準			
報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究Ⅳ	2年次秋学期 (4セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
博士學位論文のテーマに関して、文献や調査を通して知識を深めることを目的とし、それに従い指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士學位論文の執筆に必要な基礎知識を身につけ、博士學位論文のテーマを設定することができる。			
授業方法			
具体的には、文献調査、インタビュー、アンケート等を通し、それらの内容について報告、議論し、學術論文を執筆するよう指導する。			
成績評価方法・基準			
報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究 V	3年次春学期 (5セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
博士學位論文の執筆に着手することを目的とし、論文のテーマに関して文献や調査を通して知識を深めるよう指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士學位論文の執筆に必要な専門的な知識を身につけ、博士學位論文の執筆に着手する。			
授業方法			
これまでの研究に基づき、博士學位論文の構成を考え、博士學位論文を執筆するよう指導する。毎回の講義では、進捗状況を報告し、議論しつつ研究指導する。			
成績評価方法・基準			
報告内容			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
情報管理特殊研究VI	3年次秋学期 (6セメスター)	2	向日 恒喜
授業概要			
博士學位論文を完成させることを目的とし、論文のテーマに関して、文献や調査を通して知識を深めるように指導する。			
授業目標(到達目標)			
経営情報システム、電子コミュニケーション、ナレッジ・マネジメント等のトピックに関連した博士論文の執筆に必要な専門的な知識を身につけ、博士學位論文を完成する。			
授業方法			
具体的には、文献調査、インタビュー、アンケート等を通し、それらの内容について報告、議論し、学術論文を執筆するよう指導する。			
成績評価方法・基準			
博士學位論文			
教科書・教材・参考文献 等			
必要に応じて指導			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義、オフィスアワー(金曜3限、14号館、302号室)、電子メールで対応			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告、議論、指導	
2	研究指導	報告、議論、指導	
3	研究指導	報告、議論、指導	
4	研究指導	報告、議論、指導	
5	研究指導	報告、議論、指導	
6	研究指導	報告、議論、指導	
7	研究指導	報告、議論、指導	
8	研究指導	報告、議論、指導	
9	研究指導	報告、議論、指導	
10	研究指導	報告、議論、指導	
11	研究指導	報告、議論、指導	
12	研究指導	報告、議論、指導	
13	研究指導	報告、議論、指導	
14	研究指導	報告、議論、指導	
15	研究指導	報告、議論、指導	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自発的に研究に取り組むように心がけて下さい。			